

クリスマス献金のご支援・ご協力をお願いいたします

2008年度クリスマス献金 目標額1,000万円

ご協力よろしくをお願いいたします。

2007年度クリスマス献金報告

総額 9,657,799円 (3440件)

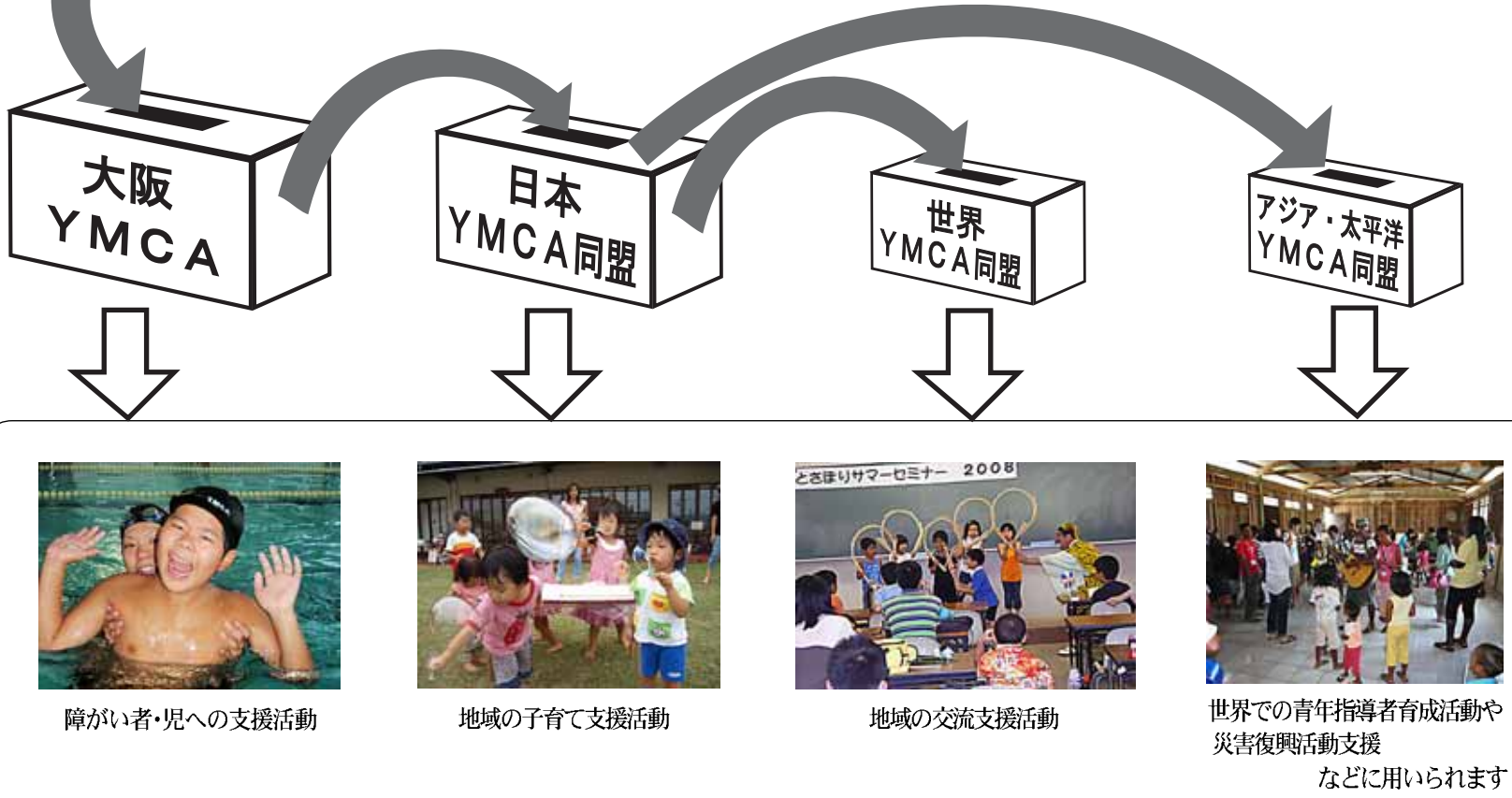
ご協力に心より感謝いたします。

大阪YMCAは、11月から2月までの4カ月間、クリスマス献金を実施します。皆様からいただいたクリスマス献金を用い、国内外のYMCAと協力し、ボランティアとともに様々な支援プログラムを企画・実施・援助する活動を展開しています。私たちの祈りを込めた献金が社会に光を灯し、地域・世界の人びとの笑顔につながればと願っています。皆様のご支援とご協力をよろしく申し上げます。

※クリスマス献金は各地域YMCAにて受け付けています。

皆様の献金はこのように活用されています

➡ 募金の流れ
➡ 募金を使った活動



障がい者・児への支援活動



地域の子育て支援活動



地域の交流支援活動



世界での青年指導者育成活動や災害復興活動支援などに用いられます

2008年度

「ユースリーダーの日のつどい」

大阪YMCAでは、12月23日を「ユースリーダーの日」と定め、全大阪YMCAのユースリーダーがひとつとなり、リーダー自身がその役割や責務を自覚し、日頃の活動を見直す機会としています。今年度も各YMCAから実行委員のユースリーダーが集まり、企画・準備を行っています。YMCAの諸活動を支え、発展させていく担い手であるユースリーダーとYMCAに関わる全ての人々が共に研鑽の時をもつ集いです。

第1部でユースリーダーの活動の安全と成長を願うの礼拝がもたれます。一般の方は第1部にご参加ください。第2部では、ユースリーダーたちが主体となり、集いのひと時を持ちます。ユースリーダーは第1部、第2部ともにご参加ください。

日時 12月23日(火・祝)
10:00~12:00

場所 大阪YMCA会館 2階ホール
<プログラム>

第1部 10:00~ 礼拝：伊勢富士夫牧師
(日本基督教団 天満教会)

第2部 11:00~ 集い
問合せ ウエルネス事業本部 担当：寺西
TEL 06(6441)5088

私たちは、キリスト教保育を実践するに当たり、祈る時を大切にしています。保育時間内での朝の集い、食前感謝、諸行事での礼拝はもちろんですが、日常の関わりの中にも

「祈り」と共に」
木々も赤や黄色に色づき、冬の寒さに季節が移り変わろうとしています。幼稚園では、この時期、収穫感謝礼拝を通して、豊かな実りを共に喜び合い、お見守りくださる神様に感謝する時を持ちます。



大切にしたい日常の「祈り」の場面

子どもたちが園で育て収穫した作物や持ち寄った野菜や果物を使って、各学年で料理をします。「これ、年少さん(3歳児)にあげるねん!」「先生も食べてね!」と、子どもたちは、それぞれの学年にあった取り組みをします。

保育者は、子ども一人ひとりを、神様に

「祈り」の場面がある。先日も、クラスで育てている作物にコップいっぱい水をかけた後、そっとしゃがみこみ手を合わせて「神様、早く元気なニンジンができますように」と祈る子どものそばで、一人の先生が一緒に祈っている姿がありました。



もうすぐ、アドベントが始まりクリスマスを迎えます。子どもたちは、イエスキリストが生まれたようになった本当の意味をページェント(降誕劇)や讃美歌を通して保護者に伝えたい。私たちも「祈り」のときを大切に、クリスマスを通して「祈り」を考えています。(藤岡宏樹・YMCA松尾台幼稚園園長)

保育者も「祈り」を通して神様に守られ、目には見えない恵みを与えられていることに感謝するようになるのです。相手の思いに立ち寄り添い、必要な時に必要な言葉をかけられる保育は、このような「祈り」から生まれています。